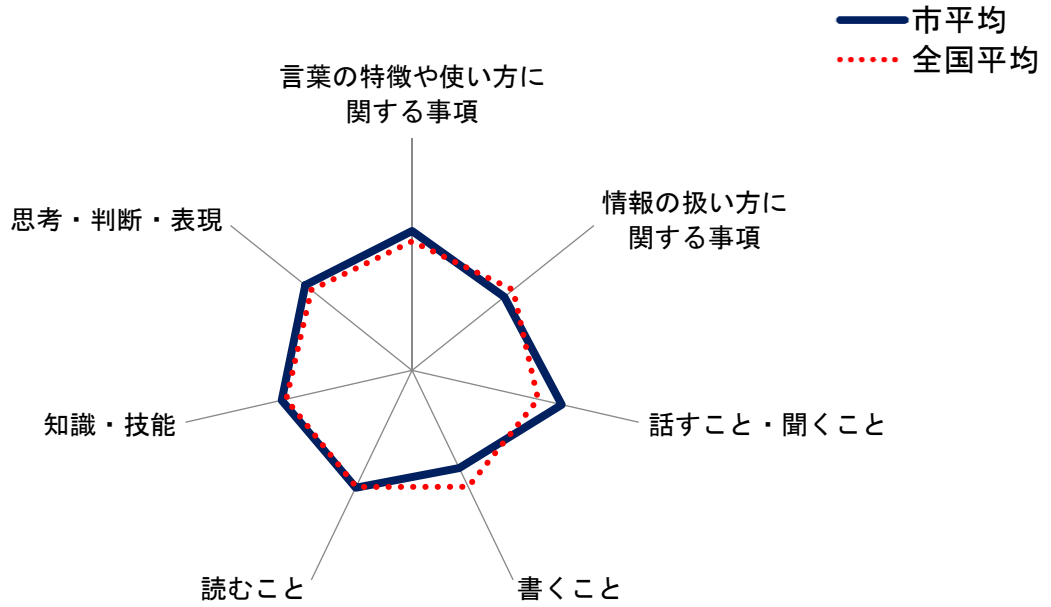
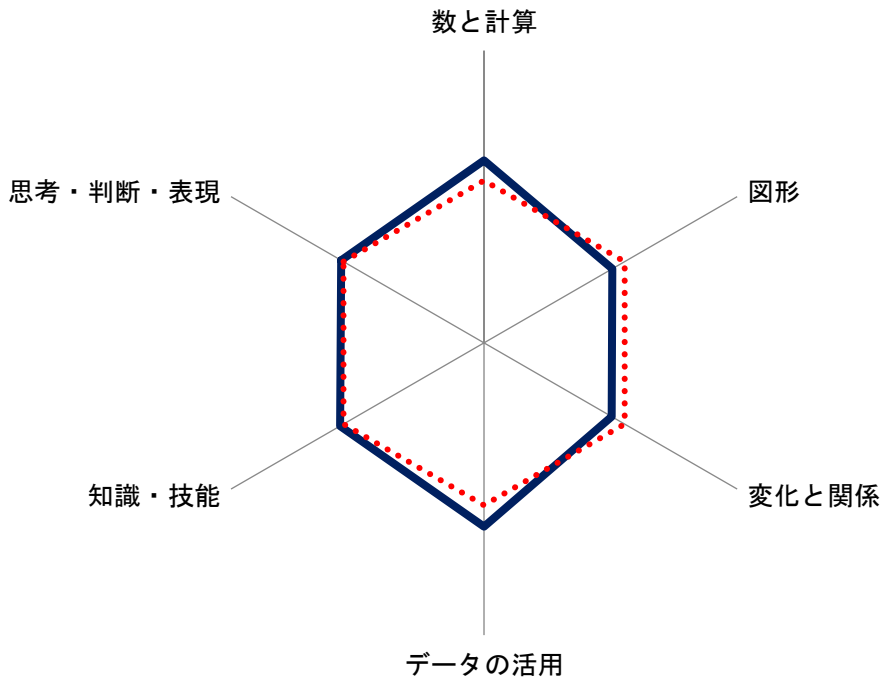


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

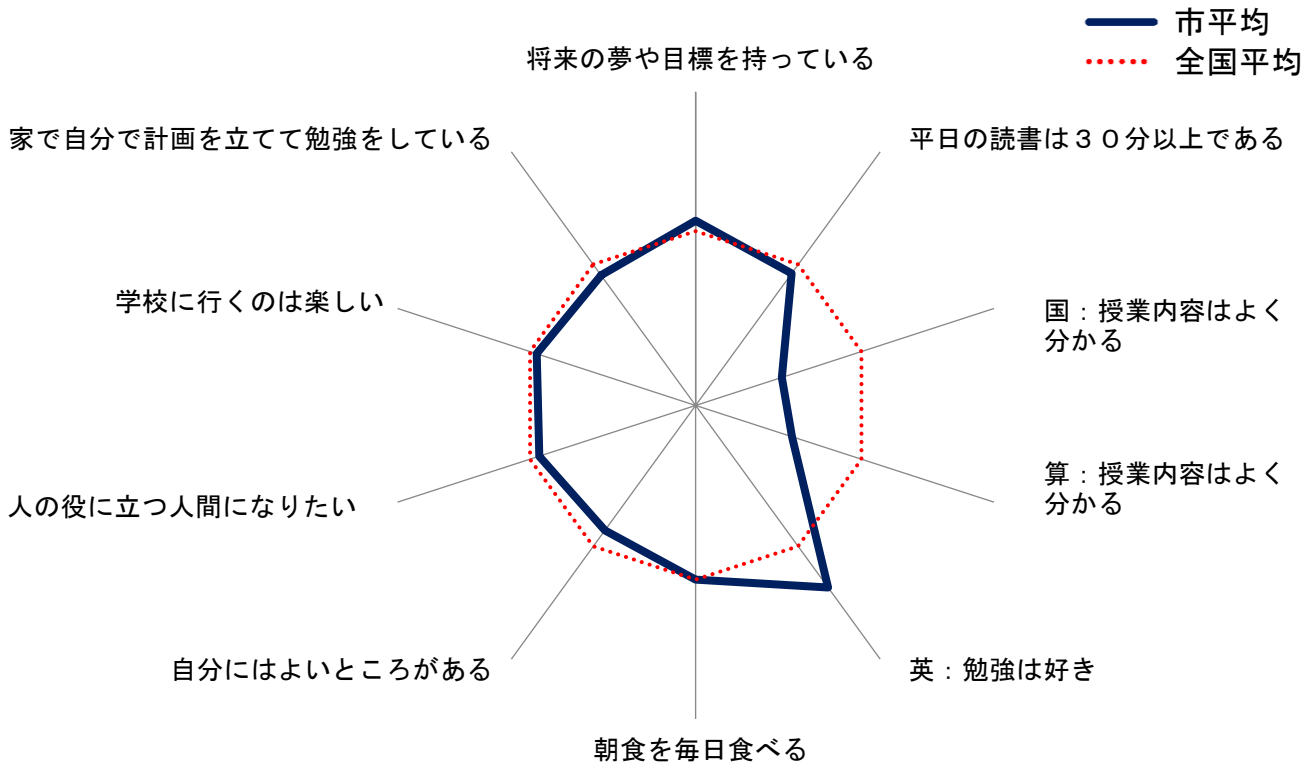
【国語】



【算数】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語の「話すこと・聞くこと」、算数の「数と計算」「データの活用」の項目は全国平均を上回っているが、国語の「書くこと」、算数の「図形」「変化と関係」の項目は、全国平均を下回っており、基礎的な知識及び技能の定着に課題が見られる。今後は、これまで培われてきた愛媛教育のよさと適切なICTによる教育を効果的に組み合わせることで、より質の高い授業改善に取り組んでいくことが望まれる。

児童質問紙調査では、「英語の勉強は好き」の項目が全国平均を上回っているが、取り上げているほとんどの項目が全国平均を下回っている。特に、国語、算数の「授業内容はよく分かる」の項目は全国平均との差が大きい。今後は、児童にとって「分かる、できる」を実感できる授業になるよう、個別最適な学びと協働的な学びの一体化を図った好事例を共有することで、授業改善をより一層図っていくことが望まれる。